

愛剣連発第46号  
令和2年8月1日

各地区剣道連盟御中  
各関係団体御中

一般財団法人愛知県剣道連盟  
理事長 祝 要 司

## 新型コロナウイルス感染症感染 急拡大 剣道稽古における感染防止対策の徹底 (お願い)

新型コロナウイルス感染症につきまして、愛知県では7月29日に警戒領域から「**嚴重警戒**」に移行、7月31日には1日の新規感染者数として過去最多となる193人の感染が発表されました。全国的にも感染者数が急増し、現在は第二波到来ともいえる非常に厳しい状況になっています。

会員の皆様の剣道活動におかれましては、6月中旬から稽古やトレーニングを再開し、現在では飛沫防止対策用の面（面マスク必須）を着用したうえで、短時間の対人稽古を行っている「ステップ2」の段階であると思います。

現在の感染急拡大の状況を受けまして、一般財団法人愛知県剣道連盟としては、改めて皆様方に「感染防止のための十分な対策」と「稽古に対する慎重な姿勢」をお願いします。

①面マスク（必須）、シールドの着用および「発声をしない」「発声を極力抑える」ことにより、飛沫飛散の防止に最大限努める。

②当面の間はステップ3へ移行せず、ステップ1やステップ2の稽古内容を継続する。できれば元に立つ対人稽古を自粛する方が望ましい。

※状況によっては「稽古そのものを自粛する」考えをお持ちくださるとありがたいです。

梅雨明けとともに熱中症も心配されます。熱中症にならないように、こまめな休憩（約15分ごとに5分程度）を取り、無理をしないで慎重に稽古を行ってください。今の時期は稽古内容を見直し、状況によっては稽古そのものを自粛することも大切な対策の一つであると思います。新型コロナウイルス感染症感染を防ぎ、安全に剣道活動を営むことができるよう、皆様方のご理解、ご協力を何卒お願いいたします。